

令和2年(2020年)3月23日

「日本ラグビーデジタルミュージアム」が デジタルアーカイブ学会 第2回学会賞「実践賞」を受賞

TRC-ADEAC 株式会社のデジタルアーカイブシステム「ADEAC (アデアック)」(※) で公開している「日本ラグビーデジタルミュージアム」(日本ラグビーフットボール協会)が、デジタルアーカイブ学会第2回学会賞「実践賞」を受賞しました。受賞理由として、2019 ラグビーワールドカップ日本大会開催にあわせ、日本ラグビーのこれまでの道のりを世界へ発信したことが、デジタルアーカイブの新しい展開として注目される事例だと述べられています。

※ADEAC (アデアック) : デジタルアーカイブを検索・閲覧するためのクラウド型プラットフォームシステム



日本協会主催試合一覧

日本代表テストマッチ | 日本選手権大会 | 大学選手権 | 全国社会人大会 | トップリーグ戦

1930~1960年代 | 1970年代 | 1980年代 | 1990年代 | 2000年代 | 2010年代~

主要国とのテストマッチ対戦成績 | 各国とのテストマッチ対戦成績

no.	開催年	大会名	対戦相手	写真	試合記事	動画
1	昭和4年(1930)	第1回カナダ遠征対戦	カナダBC州代表	📷		
2	昭和7年(1932)	カナダ代表第1回対日試合	カナダ代表	📷		
3	昭和7年(1932)	カナダ代表第1回対日試合	カナダ代表	📷		

キャッププレーヤー一覧

100 件表示 絞り込み: 田中

no.	名前	所属	試合数	得点	キャップ	写真
457	田中 道憲	朝大-サントリー	3	0	199	📷
510	田中 史郎	早産大-三洋-パナソニック	69	0	199	📷

ADEAC「日本ラグビーデジタルミュージアム」公開画面より転載
<https://trc-adeac.trc.co.jp/WJ11C0/WJJS02U/1310375100>

受賞理由 全文

「2019年に行われた2019ラグビーワールドカップ日本大会で日本代表はベスト8を獲得した。その背景には、練習や試合の状況を記録した膨大な映像やデータを適切に分析し、チームに適切にフィードバックすることで、選手の特性把握やより効率的な練習プログラムの作成、さらに実践におけるプレー予測や試合中での戦術変更を活かすなど、アーカイブされたデジタルデータの適切な活用がある。また、大会への準備過程のなかで、貴重な書籍や雑誌、写真、新聞スクラップなどの資料を整理し、「日本ラグビーデジタルミュージアム」を構築して、日本ラグビーのこれまでの道のりを世界へ発信した。これらの活動は、デジタルアーカイブの新しい展開として注目される事例と言えるため、デジタルアーカイブ学会実践賞を授与する。」デジタルアーカイブ学会サイトより

<http://digitalarchivejapan.org/about/awards/2ndawards/2ndawardee/2nddetail>

デジタルアーカイブ学会賞の趣旨について

「デジタルアーカイブ及び学会活動に寄与した活動を称揚することによって、デジタルアーカイブ及びデジタルアーカイブ学会（JSDA）への社会的関心を高めるとともに、学会活動の発展に資する。」
デジタルアーカイブ学会サイトより

<http://digitalarchivejapan.org/about/awards/2ndawards/2ndawardee>

ADEAC®（アデアック）について

ADEAC®（アデアック）はTRC-ADEAC株式会社が制作・運営する、デジタルアーカイブの検索・閲覧を行うためのプラットフォームシステムです。

ADEAC 搭載件数 （2020年3月19日現在）

機関数	全国 104 機関
目録（メタデータ）数	81,738 件
画像データ数	38,710 件
本文テキストデータ数	86,029 件



本文テキスト：史資料のテキストデータのこと。WEB ページ 1 画面を 1 件とカウントしています。

※ADEAC®：A System of Digitalization and Exhibition for Archive Collections の略。

本システムのデジタル化・検索等の方式は、2010（平成 22）年～2012（平成 24）年度における東京大学史料編纂所社会連携研究部門「図書館等所蔵資料の調査・整備研究」の成果に基づいています。

TRC-ADEAC 株式会社について

住 所 〒112-0012 東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号

設 立 2012 年 10 月 23 日 代表取締役社長 田山 健二

事業内容 デジタルアーカイブシステム ADEAC の運用、デジタルデータの作成、デジタル化したアーカイブ資源を用いた商品の企画・制作及び販売や自治体史の編さん支援を行っています。

株式会社図書館流通センターについて

住 所 〒112-8632 東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号

設 立 1979 年 12 月 20 日 代表取締役社長 細川 博史

事業内容 図書館総合支援業務、書誌データベース（TRC MARC）作成・販売、図書館向け装備付図書等の販売、図書館運営業務（業務委託・指定管理者等による図書館の運営・管理）と、データベースから物流、図書館運営までワンストップで図書館総合支援を行っています。

□デジタルアーカイブ学会>学会ニュース：デジタルアーカイブ学会第 2 回学会賞の受賞者が決まりました
<http://digitalarchivejapan.org/4611>

□ADEAC「日本ラグビーデジタルミュージアム」

<https://trc-adeac.trc.co.jp/WJ11C0/WJJS02U/1310375100>

<お問い合わせ先>
広報部